

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「らしさを活かして笑顔の花を咲かせます。」というケア理念を事業所の運営方針として運営を行っている。ユニット内では、会議時等に理念を共有してケアに活かし実践出来るようにしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の中、年3回の広報誌や運営推進会議等で定期的な案内を町内会に伝え、町内会の回覧板に資料を掲載して頂いている。	コロナがなかなか落ち着いた現状では、書面でのつながりしか行えないのは仕方ないと思う。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の中、運営推進会議は主に書面での意見聴取に加え、地域包括支援センターの方とリモートで実施し、アドバイスを受けサービスの質の向上に繋げている。	書面やリモートなど色々な手段で運営推進会議を行っていると思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護保険の認定等の手続きにおいて、東区の介護保険課と連絡を取っている。また毎月の事業指導係への入居状況調査票を提出している。	家族としてはわからない。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化委員会を3ヶ月に1回、運営推進会議で2回、ユニット内での内部研修として定期的開催して、ケアのあり方を見直している。ケアは身体拘束適正化指針に基づき支援を実施。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・3か月に1回のペースで身体拘束適正化委員会を実施し、その内容をカンファレンス内で職員へ周知し徹底出来ている。 ・今後は身体拘束が起こる要因等も検討していくことが望ましい。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者のお宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会の開催により学ぶ機会があり、職員に周知を行っている。虐待防止指針、虐待マニュアルを使用しカンファレンス時に研修を行い意識を高めるようにしている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・3か月に1回のペースで虐待防止委員会を実施している。委員会の内容をカンファレンス内で職員へ周知し徹底出来ている。 ・身体拘束同様に高齢者虐待が起きる要因を過去の事例から検討することが良いと思う。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	権利擁護やコンプライアンスについては、研修で学ぶ事に加え、本社からの通知やポスター掲示を行い喚起している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は契約の機会がなかったが、契約時は本社職員と管理者が同席しご家族の意向、不安を細かく聞き取っている。信頼関係を構築し契約締結の際はご家族様が安心して、納得出来るよう説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	以前はアンケートボックスの設置で意見や要望を聞き取っていたが、コロナ禍の面会制限もあったことから直接電話にて意見、要望の聴取に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・コロナ過で面会制限があり直接意見交換する機会は少ないが、電話やリモート面会時に意見交換をする事が出来ている。今後も面会制限の可能性もあることから、お手紙などと一緒にアンケートを郵送するとい。対応策の検討を重ねていく。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1度法人内における管理者会議にて職員の意見、提案を聞く機会がある。ユニット内では随時、職員の。意見を聞きながら運営を行い、また個人面談等でも意見や提案を聞く機会を作った。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員のスキルアップのための研修幹旋費用、資格手当、勤続手当、処遇改善手当など職員のやりがいやモチベーションの向上を図っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・業務改善による残業の減少を行い、働きやすさを感じられる様に努めている。職員一人ひとりの得意な事を役割として任せモチベーション向上に努めている。また、スタッフの身体面の負担軽減のため ICT の活用が良いと思われる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	社内での研修は毎月事業所毎に行い、また管理者研修も行った。また新人職員には OJT により指導している。しかし外部研修については、今年度は職員不足もあり、初任者研修1名修了のみとなっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・毎月内部研修の実施を行っている。 外部の参加はできていないが今後はオンライン研修等の参加を職員に促していく。 ・参考書や動画投稿型 SNS の利用等も取り入れると良いと思われる。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の中において東区の管理者会議の連絡、案内、資料のFAXなどのやり取りに留まっている。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念に基づき、らしさを大切に、何を望み過ごしたいのかアセスメントを実施。カンファレンスで随時共有を通じて役割を持って頂く等、望む生活に近づける様に努めている。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の中ご家族との面会制限を行っていたが、リモート面会の実施、電話で話す機会を作った。またユニット新聞で入居者様の状況を細かく伝える様にし安心して頂けるよう努めた。	・写真を多くして欲しい。本人の状態を見るために、知るために。 ・リモート面会の機会は有難い。また、ユニット新聞は楽しみにしている。 ・コロナ禍であるが、リモート、電話ではなく玄関先とかで面会したい。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	暮らしの情報(B3シート)を誕生日に担当者が作成している。また、日頃の会話の中での気づきを共有し、入居者様の生活の意向を確認出来るようにしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当者が中心となって入居者様本人の意向の聞き取りを行っている。また、ご家族ともプランの更新時や受診の際に意向確認等行い介護計画の作成に反映	・ちゃんと家族の考えなども聞いてくれていると感じる。	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・モニタリングは計画作成担当者と毎月打ち合わせの時間を設けている。意見交換やニーズの把握、新たな課題の抽出も出来ている。可能であれば、モニタリングの際に多職種(看護師、薬剤師)もチームの一員に入ると良いと思われる
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画に立案されているサービス実施を介護記録に記入することで評価し、カンファレンス等を通じて次回介護計画に活かすよう努めている		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできていない D. ほとんどできていない	・気づきをすぐ記載できる様介護記録に気づきシートを挟み記載する様にしている。介護計画の原案作成時には担当職員と打ち合わせを行い支援方法の共有を図り新たな介護計画の立案につなげている。 気づきシートの取組みがとても良いと思う。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通院またはその他個別支援が必要な時には、その必要性を説明した上で随時対応を行っている。	・連絡や対応はしっかりやってくれていると思う。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍において外出や町内会等での交流が出来ない状況であるが、近隣のスーパーへの買い物や外気浴などを通しご本人の力が発揮出来るように努めた。	・コロナ禍の中での現状では仕方ないと思う。早くコロナが落ち着いて外の世界にも触れさせてあげたいと家族としても思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に提携医療機関を提示した上で病院を選択できる様にしている。月2回の往診、24時間の医療体制で適切な医療が受けられるようにしている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院した際、介護添書を作成し病院関係者と情報の共有を図っている。入院時の状態については、地域連携室と連絡を取り合いながら退院後の事も含め話し合いを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入院した際は病院と連携を図り情報の共有を行っている。身体状況や精神面、生活状況の把握に努め、退院後安心して生活できるように密に連絡や調整を行っている。 ・病院関係者との関係は、難しい時もありますが、良好な関係が築けるように医療関係者が欲しい情報など聞いておくのも良いと思う。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、重度化における説明、最期における意向確認をし同意を頂いている。また状態変化に合わせ、看取り介護指針に則りご家族、主治医と話し合いの場を設け意向を確認している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・年に1度の意向確認とご本人の状態変化により主治医や訪問看護師と連携を図り必要時には都度、ご家族や主治医を交えて終末期の支援方法についての話し合いを行っている。 ・終末期は他職種との連携が不可欠なので、日頃から情報交換などしていると良いと思う。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	救命救急の講習の受講に努め、内部研修では緊急時の対応を弊社フローチャートを使用し実施している。また館全体での申し送りを行い緊急時に備え状態を共有している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年3回の避難訓練を行う予定。今年度は、11、1、3月の実施を予定している。避難訓練時の地域との協力体制は感染対策のため、出来ていない。	どのような内容や形で避難訓練を行っているのか分からない為、評価できない。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・避難訓練は実施しているが、ご家族に情報の提供は出来ていなかった。避難訓練実施後は2か月に1回発行の広報紙に記載し情報の提供を行っていく。また、災害時の協力体制を確認することが望ましい。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一部の不穏や多動な入居者様に対して、優しくない言葉かけをしてしまう事はあるが、それ以外は概ね気を付けた言葉かけや対応を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・内部研修を通して尊厳の保持や言葉かけについて意識した関わりが出来ている。 トイレ誘導時や入浴、更衣時にはプライバシーに配慮した声かけについて話し合いを行い実践につなげている。その他にも居室に入る際など、生活のあらゆる場面で配慮が必要なことを意識することが望ましい
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人一人の声や想いを傾聴し生活の支援をしているが、時間帯に寄って優先する事があり、思いに添えない事もある。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	おかずの盛り付け、食器やお盆拭き、食事の運搬等を決め意欲的に行っている。また、好き嫌いを把握し味を変えたり、昼食レクを企画したり等行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事の盛り付けや食器拭き、ワゴン運び等入居者様のできる事を職員と共に行う事が出来ている。食器も一人ひとりの身体状況に合わせて変更している。 ・同時に、食事する環境の工夫も皆で行うと良いと思う。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量、水分量はチェック表を用いて必要量を確認し、個別にヨーグルトやゼリーを用意している入居者様もいる。また職員間で話し合い食べ易い食事形態にて提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の入居者様の状態に合わせて歯間ブラシやスポンジを用意して対応している。訪問歯科と連携を図りながら支援を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・訪問歯科より口腔ケアの指導をしていただきながら口腔内の清潔保持が出来ている。 ・口腔ケアは認知機能にも影響があるので、日頃から噛み合わせや咀嚼状態を確認しておくと思う。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を用いて、入居者様の排泄のリズムを把握し声かけや誘導を行っている。トイレで排泄可能な方は、自分の力を活用頂き、残存機能を活かしている。また全介助の方にはオムツ交換を適切な時間に行い、かぶれや尿路感染の予防に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄表やご本人のしぐさや表情を確認しながら小さな変化を読み取り排泄の失敗を減らす事ができる様努めている。排便状況を確認しながら下剤の調整を細目に行い便秘の解消がほぼ出来ている。また、排泄の失敗を中核症状や現疾患から要因を考え、支援していく取り組みを検討していく。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	曜日や時間帯は決めているが、入浴は週2回を基本としており、その人の状態に合わせて対応している。浴槽に浸かれない場合は、シャワー浴に足浴を併			

				用して身体を温めている。個別に入浴剤を用いてリラックス出来るように努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不眠傾向の入居者様には、精神科医に薬の調整を行って頂き、少しでも眠れるように支援している。日中は個々の体調に合わせ、自室で休めるように声かけし、ゆっくりと休む時間を作っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者個々の薬情報を確認して把握し、薬変更と頓服変更は送りと日誌で情報を共有している。また、服薬時は日付・氏名を声に出して読上げ服薬事故が起きないように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に服薬マニュアルの確認、薬変更時の送りの徹底を行い、服薬に関する共有は出来ている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当職員が中心となり入居者様の生活史を収集している。それを元に利用者個々に合わせて役割を持って頂き、また本人の趣向にあったレクレーション等を提供する等支援している。	・母に合った役割を頂いて、母自身もうれしそうに感謝している。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の中、外出は控えて頂いている。代替としての活動の工夫として、館内で出来る運動、レクを内容を工夫しながら行った。天気の良い日は近所の散歩や近くのスーパーへの買い物支援を1度行った。	・温かくなり外への外出・日光浴等が出来る様になって欲しい。 ・早くもつと外に出られるようになって欲しいと願っている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特定の入居者に限るが近所のスーパーでの買い物を1回行った。それ以外は可能な限り職員が聞き取り代理購入している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人が電話をしたい時には、いつでも連絡出来るようにしているが、家族から電話を頂く事がほとんどであった。コロナ禍のため、リモートで			

				タブレットを使用した面会も行い自室で遠方の方とも話が来て喜ばれていた。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	廊下やリビング、居室も温度管理し、体調管理を行っている。 また、トイレや洗面所には大きく看板を貼り視認しやすいよう努めている。また装飾担当が壁に毎月手作りで毎月・季節毎の装飾を考えて飾っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節感を感じる事が出来る様な壁装飾を入居者様と一緒に作成し展示する事が出来ている。また居室やトイレ、浴室等に見える形で看板を設置し迷うことなく過ごす事が出来ている。また、見当識障害を理解した環境作りが望ましい
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お一人お一人の日々の介護記録やアセスメントをスタッフ間で共有し入居者様に合った(希望する)暮らしを支援するよう努めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全入居者の情報シートにより過去の生活歴を把握し、日々の会話の中で情報を集め支援に活かしている。ご家族からも嗜好品・趣味・特技など話を聞きながらご本人との会話に活かしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日バイタルサインを測定し健康チェックを実施。また週1回担当看護師による健康チェック、訪問診療、訪問歯科の利用により支援を行っている。また安全面、環境面についても日々職員間で情報を共有し支援に繋げている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・訪問診療や週1回の訪問看護師による健康チェックで情報の共有をしながら必要時に迅速に対応が出来る様努めている。居室空間については入居者様の精神面や身体状況に合わせ都度、アセスメントを行い配置の変更を行っている。配置変更後も再評価を行い居室で安全に生活出来る様努めている。</p> <p>・認知症の方にとって、環境というのは重要な要素なので、再評価などとても良いと思う。</p>

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の生活と同様とまではいかないものの、ご本人の習慣等を取り入れ、ご本人のペースで過ごせるよう支援を行っている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前から使用していた家具類や電化製品、寝具等を自室で使用されている。また、自身で描いた絵やご家族の写真を居室に飾っている方もおられる。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人が会話の中で思い出した大切な物があれば都度連絡し、身近に持つ事が出来る様にご家族と連携を図っていく。 ・アルツハイマー型認知症は特にエピソード記憶に障害が出やすいので、ご本人の状態に合わせて馴染みのものを配置することも重要だと思う。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の中外出は制限されており、思うように外出出来ていない。しかし館内での季節折々の行事やお誕生会の開催、食事レク等を行い、楽しみをもって生活できるよう努めている。	・戸外は無理でも、館内での色々な催し物を楽しませて頂いている。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる入居者様には、食器拭きやお盆拭き、お米研ぎ、食事カート運び、タオルたたみ等、個々に合わせ家事を分担して行って頂けるよう支援している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	パズルやナンプレ、編み物等を行い過ごされている入居者様もおられる。また職員から話掛け、会話を楽しむ時間を持てるように支援している。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者様一人ひとりのできる事やしたい事の把握を行い、日々の活動に活かす事が出来ている。また、本人が誰かの役に立っているような支援を考えていくのも良いかと思う。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	コロナ禍において、近隣や地域との関わりは控えて頂いている。	・これは仕方ないと思う。		

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナ禍において地域交流、ご家族との面会が行えていない状況である。しかし、職員や入居者様同士の馴染みの関係性を構築し、楽しみを持った生活をできるよう支援に努めていきたい。</p>	<p>・入所者様と皆様のご健康を祈っています。 ・リモート面会や通院時に会うと、本人は元気で楽しそうにしているので、家族としてはホッとしている。</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>・コロナ過でご家族や地域との関わりがほぼ出来ない中、館内で行える行事等で季節感を感じたり楽しみを提供する事はできていた。制限がある中ではあるがご家族や地域との関わりを増やし、よりよい日々をおくる事ができる様努めていく。 ・制限も少しずつ解除されていくと思うので、その中でご本人やご家族が希望されていることが支援できるようにしていく必要があると思う。</p>
----	----	---------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------